

子育てプラン・うべ（第2期宇部市子ども・子育て支援事業計画）の実績

「子育てプラン・うべ」は、子ども・子育て支援法第61条の規定に基づき策定する市町村子ども・子育て支援事業計画です。5年を1期とし、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保や、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するための方針を定めています。

平成27年3月に第1期計画（平成27年度～平成31年度）を策定。令和2年3月に、本市の子どもを取り巻く現状や計画の進捗状況を確認・検証し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくり、また、本市の未来を担う子どもたちが健やかに生まれ育ち、夢を持てる環境づくりを進めるため、第2期計画（令和2年度～令和6年度）を策定し、取組を進めてきました。

第2期計画の最終年度である令和6年度の教育・保育の提供状況及び地域子ども・子育て支援事業の実施状況について、次のとおり報告します。

なお、令和7年度以降については、同じく令和6年度で計画期間が満了した「宇部市子どもの貧困対策推進計画」などとともに、「宇部市こども計画」（令和7年3月策定。令和7年度～令和11年度）に引き継がれました。

1 幼児期の教育・保育の提供状況

＜令和6年度＞

区分		1号	2号		3号		合計
			教育希望	左記以外	0歳	1・2歳	
ニーズ量の見込み（人）		1,584	662	1,185	320	866	4,617
確保 方 策 （人）	幼稚園・保育所 認定こども園	271	204	1,421	281	896	
	地域型保育事業所				29	84	
	確認を受けない幼稚園	1,467	723				
	企業主導型保育施設の 地域枠			18	16	49	
確保量合計（人）		1,738	927	1,439	326	1,029	5,459
過不足分		154	265	254	6	163	842
令和6年度実績（人）		875	651	1,544	334	1,027	4,431

【実績】

1号と2号の幼児教育希望に対する提供体制は、確保量（2,665人）に比べて令和6年度実績（1,526人）は57%にとどまり、充足している状況です。

しかし、保育の提供体制を見ると、2号の幼児教育希望以外の確保量（1,439人）に対する令和6年度実績（1,544人）は107%と不足が生じ、3号においても確保量（1,355人）に対する実績（1,361人）が100.4%と若干の不足が生じています。

幼稚園の認定こども園の移行による保育提供量の確保や、保育士の配置や面積が確保されている施設に対して弾力的な入所を実施しましたが、令和6年度は待機児童が11人発生しました。

※「2号認定の教育希望」とは、共働き世帯などで保育を受けることが可能ですが、幼児教育の利用を希望する方の数です。

※令和6年度までに新制度へ移行した幼稚園及び認定こども園は9園、地域型保育事業所は小規模保育施設が6か所。

（参考）

認定区分	対象者	対象施設
1号認定	満3歳以上の教育を希望する就学前の子ども	幼稚園・認定こども園
2号認定	満3歳以上の保育を希望する就学前の子ども	保育所・認定こども園
3号認定	満3歳未満の保育を希望する子ども	保育所・認定こども園 小規模保育事業等

2 地域子ども・子育て支援事業の実施状況

◆利用者支援事業

【母子保健型】

妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩みなどに円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目ない支援を行う事業です。

令和6年度 量の見込み（参考）	令和6年度確保方策	令和6年度実績 （令和5年度実績）	状況等
計画に記載なし	計画に記載なし	延べ相談者数 2,750人 (3,005人) 延べ相談件数 3,258件 (3,713件)	うべこども家庭センターUbe ハピ を設置し、妊娠・出産・子育てに 関する総合相談体制を強化。 妊娠届出数の減少（前年比96%） に伴い、相談者数も減少（前年比 92%）したが、適切に対応した。

【特定型（保育コンシェルジュ）】

待機児童の解消等を図るため、行政が地域連携の機能を果たすことを前提に、主として保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう支援を行う事業です。

令和6年度 量の見込み（参考）	令和6年度確保方策	令和6年度実績 （令和5年度実績）	状況等
計画に記載なし	計画に記載なし	相談件数 3,985件 (3,368件)	保育に対する相談や保育士等の就 労に関する相談事業について、前 年比118%の支援を行った。

◆地域子育て支援拠点事業

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。

令和6年度 量の見込み（参考）	令和6年度確保方策	令和6年度実績 （令和5年度実績）	状況等
年間延べ利用人数 53,748人	年間延べ利用人数 53,748人 実施箇所数 6か所	年間延べ利用人数 62,728人 (67,403人) 実施箇所数 8か所 (8か所)	令和2年度に2か所増え、8か所 での実施となっている。 利用人数の実績は前年比の93%に 減少。その要因としては、第2子 以降保育料無償化により3歳未満 の未就園児が減少したことなどが 考えられる。

◆妊婦健康診査

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、適時、必要に応じた医学的検査を実施する事業です。

令和 6 年度 量の見込み（参考）	令和 6 年度確保方策	令和 6 年度実績 （令和 5 年度実績）	状況等
対象者 924 人 延べ受診回数 12,939 回	実施場所：国内医療機関 実施項目：厚生労働省が示す 健診実施基準に準じる 実施時期：通年	対象者 839 人 (873 人) 延べ受診回数 10,781 回 (11,253 回)	妊婦 1 人当たり、14 回分の健康診査費用を支援。 対象者及び延べ受診回数は前年に比べ減少したが、1 人当たりの平均受診回数に変化はなし。

◆乳児家庭全戸訪問事業

生後 4 か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問員や専門職員が訪問し、子育てに関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

令和 6 年度 量の見込み（参考）	令和 6 年度確保方策	令和 6 年度実績 （令和 5 年度実績）	状況等
924 人	924 人	856 人 (995 人)	令和 6 年度の訪問対応率は 99%。 不在等で面接できなかった家庭（9 世帯）は令和 7 年度に訪問しすべて対応した。

◆養育支援訪問事業

養育支援が特に必要な家庭に対し、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業です。

令和 6 年度 量の見込み（参考）	令和 6 年度確保方策	令和 6 年度実績 （令和 5 年度実績）	状況等
160 人 ※令和元年度まで専門職員を課内に配置しており、その訪問実績を基に令和 2 年度以降の量を見込んだもの。	160 人	9 人 (8 人)	令和 2 年度から、地域の専門職が計画的な支援の有無に関わらず、気になる家庭を随時訪問する体制とした。その中で特に計画的な支援が必要と判断した家庭を本事業の対象とし訪問指導を行っているため、令和 2 年度以降、見込み量と実績に大きな乖離が生じた。 なお、虐待や養育などの相談があった家庭に対しては、関係課や関係機関等と連携し、必要な支援につなげるなど 100%対応した。

◆子育て短期支援事業

保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等を利用し、必要な保護を行う事業です。

令和6年度 量の見込み（参考）	令和6年度確保方策	令和6年度実績 （令和5年度実績）	状況等
延べ利用人数 149人	延べ利用人数 149人 実施箇所数 6か所	延べ利用人数 319人 (280人) 実施箇所数 7か所 (6か所)	7施設と里親に委託し実施。 見込みに対して214%の利用実績 となっているが、保護が必要な児 童を支援することができた。

◆ファミリー・サポート・センター事業

乳幼児や小学生の児童の預かりや送迎等の援助を受けることを希望する依頼会員と、当該援助を行うことを希望する提供会員との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。

令和6年度 量の見込み（参考）	令和6年度確保方策	令和6年度実績 （令和5年度実績）	状況等
延べ利用人数 1,563人	延べ利用人数 1,563人 実施箇所数 1か所	延べ利用人数 1,467人 (752人) 実施箇所数 1か所 (1か所)	利用実績は前年比で195%と大き く増加した。その主な要因は送迎 依頼の増加によるもの。 新規会員数は117人(依頼会員101 人、提供会員10人、両方会員6人) で、前年と比べ48人増加した。

◆一時預かり事業

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、保育所、幼稚園、認定こども園において、一時的に預かり、必要な保育を行う事業です。

【幼稚園預かり事業】

令和6年度 量の見込み（参考）	令和6年度確保方策	令和6年度実績 （令和5年度実績）	状況等
延べ利用人数 83,136人	延べ利用人数 83,136人	延べ利用人数 105,948人 (106,780人)	見込みに対して127%の利用実績 となっているが、保育を必要とす る児童に一時預かりを提供でき た。

※実績は幼稚園・認定こども園での平日の預かり保育

【一時預かり事業】※在園児対象を除く

令和 6 年度 量の見込み（参考）	令和 6 年度確保方策	令和 6 年度実績 （令和 5 年度実績）	状況等
延べ利用人数 2,150 人	延べ利用人数 2,150 人	延べ利用人数 2,608 人 (2,970 人)	見込みに対して 121%の利用実績となっているが、保育を必要とする児童に一時預かりを提供できた。

※実績は認可保育所 7 か所、幼稚園 1 か所

◆延長保育事業

保育所が在園児を対象に通常の利用時間を超えて、保育を実施する事業です。

令和 6 年度 量の見込み（参考）	令和 6 年度確保方策	令和 6 年度実績 （令和 5 年度実績）	状況等
実利用人数 1,063 人	実利用人数 1,063 人 実施箇所数 22 か所	実利用人数 738 人 (739 人) 実施箇所数 23 か所 (22 か所)	見込みに対して 69%の利用実績となっており、保育を必要とする児童に提供できた。

◆病児・病後児保育事業

病児について、病院に付設された専用スペース等において、一時的に保育等する事業です。

令和 6 年度 量の見込み（参考）	令和 6 年度確保方策	令和 6 年度実績 （令和 5 年度実績）	状況等
延べ利用人数 7,512 人	延べ利用人数 7,512 人 実施箇所数 6 か所	延べ利用人数 7,154 人 (8,962 人) 実施箇所数 6 か所 (6 か所)	見込みに対して 95%の利用実績となっており、保育を必要とする児童に病児保育を提供できた。

◆地域学童保育事業

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の
 余裕教室、公共施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。

令和 6 年度 量の見込み（参考）	令和 6 年度確保方策	令和 6 年度実績 （令和 5 年度実績）	状況等
利用登録数 低学年 1,760 人 高学年 678 人	利用登録数 低学年 1,760 人 高学年 678 人	利用登録数 低学年 1,880 人 (1,858 人) 高学年 873 人 (771 人)	見込みに対して、低学年は 107%、 高学年は 129%の利用実績となっ ているが、希望するすべての児童 に学童保育を提供できた。

※利用登録数は、4 月 1 日登録者数